

日本インターンシップ学会九州支部 第28回研究会

地域の人材育成コーディネーターからみるインターンシップ

日本インターンシップ学会九州支部は、これまでの研究会を通じて産・官・学から多くの方々にご参加いただき、インターンシップや職業統合的学習（WIL）に関する課題認識や今後の方向性について有意義な議論・情報交換を行って参りました。

第28回支部研究会は実践事例に焦点をあて、地域人材育成を積極的に推進しているコーディネーター3名をパネリストに迎え、開催いたします。会員・非会員を問わずどなたでも参加できますので、皆様のご参加をお待ちしております。

日本インターンシップ学会 九州支部長 眞鍋 和博（北九州市立大学教授）

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 開催概要 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

■開催日時：2023年2月4日(土) 17:00~20:00（受付開始16:30）

■開催形式：対面とオンライン（Zoom）の併用（*感染状況によって変更される可能性があります。）

■会場：久留米大学福岡サテライトキャンパス（福岡市中央区天神1-4-2 エルガーラオフィス6F）

<https://www.kurume-u.ac.jp/site/career/jobnavi-acros.html>

■企画趣旨 インターンシップ等を通じた地域人材育成を担う組織では、どのようなしくみや運営が継続性につながっているのか。また、学校と社会・職業をつなぐコーディネーターにはどんな機能や役割が求められているのか。本研究会では、地域人材育成にコーディネーターとして活躍する3名のパネリストに登壇いただき、それぞれの実践事例から、コーディネーターに求められる機能とは何かを問い直し、共通性と他分野への汎用性を検討することが目的です。後半のパネルディスカッションでは、実践家と研究者との対話から、実践事例の暗黙知を言語化していくことをフロアの皆様と一緒に議論していきたいと存じます。

■プログラム（予定）

司会：坂田 美和子会員（九州インターンシップ推進協議会・事務局長）

17:00~ 開会挨拶・趣旨説明 江藤 智佐子会員（九州支部副支部長/久留米大学・教授）

17:10~ 報告①「実践型長期インターンシップの効果について」
岡野 涼子氏（一般社団法人NINAU・代表理事）

17:40~ 報告②「限界集落におけるインターンシップの可能性」
土屋 望生氏（株式会社日添・取締役）

18:10~ 報告③「(仮題)熊本での実践事例から見る地域人材育成コーディネーターの役割」
濱本 伸司会員（一般社団法人フミダス・代表理事）

(休憩)

18:50~ パネルディスカッション
ファシリテータ 古賀 正博会員（九州インターンシップ推進協議会・専務理事）

19:50 閉会挨拶 <20:00~20:30 交流会（希望者のみ）>

■参加費： 無料

■定員： 会場（対面）参加 20名まで / オンライン（Zoom）参加 70名まで（いずれも先着順）

■申込方法： 1. Google フォーム（URL または QR コード）から事前にお申し込みください。
参加フォーム URL：<https://forms.gle/nuzSjnYzdx86W4a46>
2. メール申込の場合は、①氏名②所属③役職等④メールアドレス⑤電話番号
⑥会員種別（会員・非会員）⑦参加形式（会場 or オンライン）を記載いただき、
jsikyushujimu@gmail.com へ送付願います。



■申込締切： 2023年1月30日（月）

*オンライン（Zoom）参加者には、前日までに指定いただいたアドレスにミーティングID、パスコードを連絡いたします。

■問合せ先：日本インターンシップ学会九州支部事務局 e-mail jsikyushujimu@gmail.com